PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-335784

(43) Date of publication of application: 05.12.2000

(51)Int.CI.

B65H 7/04 G03G 21/00

(21)Application number: 11-146097

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

26.05.1999

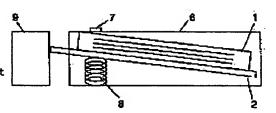
(72)Inventor: SATOU NOBUSUKE

(54) IMAGE OUTPUT DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To detect the residual quantity of sheets within a sheet cassette by detecting the position of a movable part movable according to the residual quantity of recording sheets within the sheet cassette.

SOLUTION: Sheets 1 are put on the sheet cassette bottom plate 2 of a sheet cassette 6. Although a spring 8 on the reverse side of the sheet cassette bottom plate 2 pushes up the sheets 1 and the sheet cassette bottom plate 2, the push-up quantity is limited by a stopper 7, so that the height of the sheet cassette bottom plate 2 becomes the height corresponding to the number of sheets 1, and the height of the bottom plate 2 is detected by a sheet residual quantity detection part 9. The sheet residual quantity detection part 9 is constituted so as to transmit the vertical movement of the cassette to the variable handle of a variable resistor by mechanically connecting a part of the sheet cassette bottom plate 2 to the variable handle of the variable resistor connected to a DC power source. When the DC power source is Vcc, and the division ratio of the variable resistor is n:1, the bottom height of the cassette or the sheet residual quantity can be detected as a continuous value of voltage output V of $V=n/(n+1) \times Vcc$.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-335784 (P2000-335784A)

(43)公開日 平成12年12月5日(2000.12.5)

(51) Int.Cl.7		識別記号	F I		テーマコード(多考)
B65H	7/04		B65H 7/04		2H027
G 0 3 G	21/00	370	G 0 3 G 21/00	370	3 F 0 4 8

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 5 頁)

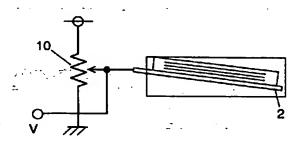
(71)出題人 000005821 松下電器産業株式会社
大阪府門真市大字門真1006番地
(72)発明者 佐藤 伸祐
大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器
産業株式会社内
(74)代理人 100097445
弁理士 岩橋 文雄 (外2名)
Fターム(参考) 2H027 DA01 DC18 DE02 ZA07
3F048 AA05 AB01 BA01 BC00 CB17
. DC02 DC17
ra .

(54) 【発明の名称】 画像出力装置

(57)【要約】

【課題】 簡単な構成で用紙の残量検出が可能な画像出力装置を提供することを目的とする。

【解決手段】 記録用紙を蓄える用紙カセットと、用紙カセット内の記録用紙の残量に応じて可動する可動部と可動部の位置を検出することで用紙カセット内の用紙残量を検出する用紙残量検出部を備えることより、簡単な構成で用紙の残量検出を可能とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】記録用紙を蓄える用紙カセットと、前記用 柢カセット内の記録用紙の残量に応じて可動する可動部 と前記可動部の位置を検出することで前記用紙カセット 内の用紙残量を検出する用紙残量検出部を備えたことを 特徴とする画像出力装置。

1

【請求項2】用紙残量検出部は、可動部と同調して抵抗 値が連続的に変化する可変抵抗器により構成され、前記 可変抵抗器の抵抗値を検出することで用紙カセット内の 用紙残量を検出することを特徴とする請求項1記載の画 10 像出力装置。

【請求項3】可動部の可動方向に沿って配置され、前記 可動部が可動することで選択的に前記可動部と接触ある いは前記可動部により押下される少なくとも1つの接点 と、前記少なくとも1つの接点の各々と接続され異なる 抵抗値を持った固定抵抗器と、前記接点に発生する電圧 を検出する検出部からなる用紙残量検出部を備えたこと を特徴とする請求項1記載の画像出力装置。

【請求項4】可動部の可動方向に沿って配置され、前記 可動部が可動することで選択的に前記可動部と接触ある 20 いは前記可動部により押下される少なくとも1つの接点 と、前記少なくとも1つの接点の各々と接続された発光 表示素子からなる用紙残量検出部を備えたことを特徴と する請求項1記載の画像出力装置。

【請求項5】用紙残量検出部により検出した用紙残量デ ータをネットワーク接続された端末装置に通知すること を特徴とする請求項1乃至4記載の画像出力装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、オフィス用コンピ 30 ュータやパーソナルコンピュータなどの画像出力装置に 関するものである。

[0002]

【従来の技術】近年、プリンタには、高速印字、カラー・ 印字、ネットワーク対応といった高機能化の要求が高ま ってきている。印字方式としては特にオフィス用途中心 ェットプリンタが主流となっている。

【0003】ネットワーク対応になることで、複数の使 用者により共用され、また使用者とブリンタの距離が離 40 れることが多くなるため、用紙カセットの状態を遠隔か らも知りたいという要求が生じてくる。図5に従来の画 像出力装置における用紙量検出原理図を示す。図5

(a)は用紙カセット上面図、(b)は用紙があるとき の用紙カセット側面図、(c)は用紙がないときの用紙 カセット側面図で、図中の1は印字用紙、2は用紙カセ ット底面板、3は用紙カセット底面板2に設けられたス リット、4は用紙検出部材、5はフォトインタラブタを 示す。用紙カセットのスリット3は用紙カセット底面板 2上にフォトインタラブタ5と上下位置が同じになるよ

うに設けられている。印字用紙1がある場合、用紙検出 部材4の下端は用紙に押し上げられ用紙カセットのスリ ット3に落ち込まないため、用紙検出部材4の上端はフ ォトインタラブタ5を遮る。一方、印字用紙1がない場 合、用紙検出部材4の下端は用紙カセットのスリット3 に落ちるため、用紙検出部材4の上端はフォトインタラ プタ5からずれる。以上のように用紙カセット内の印字 用紙の有無の検出を行なっていた。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従 来の画像出力装置では、フォトインタラブタのON/O FFのみの検出であるため、印字用紙の有無の検出しか できなかった。そのため、ネットワークでの使用のよう に複数の使用者により一斉に印字要求が発生する場合が 多く、突然予期せず用紙切れになるなど使い勝手が充分 ではなかった。また用紙残量が分からないため、補給の 用紙の準備などの管理が困難であった。

【0005】本発明は上記従来の問題点を解決するもの で、用紙の残量を検出することでネットワーク環境でも 使い勝手の良い画像出力装置を提供することを目的とし ている。

[0006]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するた め、本発明の請求項1記載の画像出力装置は、記録用紙 を蓄える用紙カセットと、用紙カセット内の記録用紙の 残量に応じて可動する可動部と可動部の位置を検出する ことで用紙カセット内の用紙残量を検出する用紙残量検 出部を備えた。

【0007】また、本発明の請求項2記載の画像出力装 置では、用紙残量検出部は、可動部と同調して抵抗値が 連続的に変化する可変抵抗器により構成され、可変抵抗 器の抵抗値を検出することで用紙カセット内の用紙残量 を検出する。

二二【0008】また、本発明の請求項3記載の画像出力装 置では、可動部の可動方向に沿って配置され、可動部が 可動することで選択的に可動部と接触あるいは可動部に のレーザーブリンタや、パーソナル用途中心のインクジュュム より押下される少なくとも 1 つの接点と、少なくとも 1 つの接点の各々と接続され異なる抵抗値を持った固定抵 抗器と、接点に発生する電圧を検出する検出部からなる 用紙残量検出部を備えた。

> 【0009】また、本発明の請求項4記載の画像出力装 置では、可動部の可動方向に沿って配置され、可動部が 可動することで選択的に可動部と接触あるいは可動部に より押下される少なくとも1つの接点と、少なくとも1 つの接点の各々と接続された発光表示素子からなる用紙 残量検出部を備えた。

[0010]

【発明の実施の形態】本発明の請求項1記載の画像出力 装置は、記録用紙を蓄える用紙カセットと、用紙カセッ 50 ト内の記録用紙の残量に応じて可動する可動部と可動部

4

(3)

の位置を検出することで用紙カセット内の用紙残量を検 出する用紙残量検出部を備え、簡単な構成で用紙の残量 検出が可能という作用を有する。

【0011】また、本発明の請求項2記載の画像出力装置では、用紙残量検出部は、可動部と同調して抵抗値が連続的に変化する可変抵抗器により構成され、可変抵抗器の抵抗値を検出することで用紙カセット内の用紙残量を検出し、簡単な構成で用紙の残量を連続的に検出可能という作用を有する。

【0012】また、本発明の請求項3記載の画像出力装置では、可動部の可動方向に沿って配置され、可動部が可動することで選択的に可動部と接触あるいは可動部により押下される少なくとも1つの接点と、少なくとも1つの接点の各々と接続され異なる抵抗値を持った固定抵抗器と、接点に発生する電圧を検出する検出部からなる用紙残量検出部を備え、簡単な構成で用紙の段階的な残量検出が可能という作用を有する。

【0013】また、本発明の請求項4記載の画像出力装置では、可動部の可動方向に沿って配置され、可動部が可動することで選択的に可動部と接触あるいは可動部に 20より押下される少なくとも1つの接点と、少なくとも1つの接点の各々と接続された発光表示素子からなる用紙残量検出部を備え、簡単な構成で用紙の段階的な残量表示が可能という作用を有する。

【0014】以下、図面を参照しつつ詳細に説明する。 【0015】(実施の形態1)図1に本発明の実施の形態1に係る用紙残量検出部の構造図を示す。図1において、6は用紙カセット、7はストッパ、8はバネ、9は用紙残量検出部である。用紙1を用紙カセット6の用紙カセット底面板2の上に搭載し、用紙カセット底面板2の裏面のバネ8により用紙1及び用紙カセット底面板2は押し上げられるが、ストッパ7により押し上げ量は制限されるため、用紙カセット底面板2の高さは用紙1の枚数に応じた高さになる。この底面板の高さを用紙残量検出部9により検出する。

【0016】(実施の形態2)図2に本発明の実施の形態2に係る用紙残量検出部の構造図を示す。用紙カセットの構造は図1と同等である。図2で10は直流電源に接続された可変抵抗器である。用紙カセット底面板2の一部を可変抵抗器10の可変つまみと機械的に接続し、カセットの上下の動きを可変抵抗器10の可変つまみに伝達する。直流電源をVcc、可変抵抗の分割比をn:1とすると、カセットの底面高さ、すなわち用紙残量は電圧出力VとしてV=n/(n+1)×Vccとして連続的な値として検出することができる。

【0017】(実施の形態3)図3に発明の実施の形態3に係る用紙残量検出部の構造図を示す。カセットの構造は図1と同等である。図3で11、12、13はスイッチで上から11、12、13の順に設けられるとする。14はスイッチ11に接続された固定抵抗(=R

・ e)、15はスイッチ12に接続された固定抵抗(= R m)、16はスイッチ13に接続された固定抵抗 (= R れた固定抵抗である。またRe×Rm×Rfである。用 紙カセット底面板2の上下動により、用紙カセット底面 板2の一部あるいは用紙カセット底面板2の上下動を伝 えるアクチュエータを介して、スイッチ11、12、1 3が選択的にONする。スイッチ11がONした場合発 生する電圧はV=R/(R+Re)×Vccで用紙残量 10 少、スイッチ12がONした場合発生する電圧はV=R /(R+Rm)×Vccで用紙残量中、スイッチ13が ONした場合発生する電圧は $V = R / (R + R f) \times V$ ccで用紙残量多の各状態を表すことができる。なお、 実施例では3状態の検出例を示したが、スイッチ及び固 定抵抗の数を増減することで検出できる状態数も増減で きる。また、各スイッチは機械的なスイッチでも良い し、底面板あるいはアクチュエータの材質を導電体とす れば電気的なスイッチを構成することもできる。また、 中間位置のようにどのスイッチもONしていない状態も 考えられるが、データラッチを用いて直前の状態を保持 するようにしても良い。

【0018】(実施の形態4)図4に発明の実施の形態 4に係る用紙残量検出部の構造図を示す。カセットの構 造は図1と同等である。18はスイッチ11に接続され た発光素子(=LEDe)、19はスイッチ12に接続 された発光素子(=LEDm)、20はスイッチ13に 接続された発光索子(=LEDf)である。用紙カセッ 卜底面板2の上下動により、用紙カセット底面板2の一 部あるいは用紙カセット底面板2の上下動を伝えるアク チュエータを介して、スイッチ11、12、13が選択 的にONする。スイッチ11がONした場合LEDeが 点灯し、スイッチ12がONした場合LEDmが点灯 し、スイッチ13がONした場合LEDfが点灯する。 なお、実施例では3状態の検出例を示したが、スイッチ 及び発光素子の数を増減することで検出できる状態数も 増減できる。また、各スイッチは機械的なスイッチでも 良いし、底面板あるいはアクチュエータの材質を導電体 とすれば電気的なスイッチを構成することもできる。 [0019]

10 【発明の効果】以上説明してきたように、本発明を実施することで、簡単な構成で用紙の残量検出が可能な画像出力装置を提供することができる。また、簡単な構成で用紙の残量を連続的に検出可能な画像出力装置を提供することができる。また、簡単な構成で用紙の段階的な残量検出が可能な画像出力装置を提供することができる。また、簡単な構成で用紙の段階的な残量表示が可能な画像出力装置を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態1に係る用紙残量検出部の 50 構造図

【図2】本発明の実施の形態2に係る用紙残量検出部の 構造図

【図3】本発明の実施の形態3に係る用紙残量検出部の 構造図

【図4】本発明の実施の形態4に係る用紙残量検出部の 構造図

【図5】従来の画像出力装置における用紙量検出原理図 【符号の説明】

- 1 印字用紙
- 2 用紙カセット底面板
- 3 スリット

* 4 用紙検出部材

5 フォトインタラブタ

6 用紙カセット

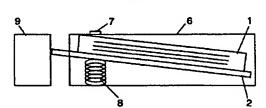
- 7 ストッパ
- 8 バネ
- 9 用紙残量検出部
- 10 可変抵抗器

11、12、13 スイッチ

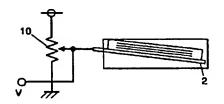
14、15、16、17 固定抵抗

10 18、19、20 発光素子

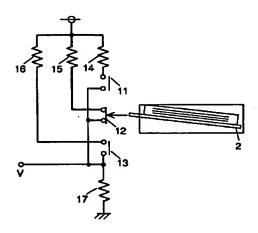
【図1】



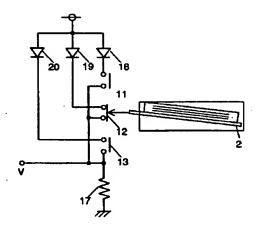
【図2】



[図3]



[図4]



【図5】

